

# 能登歴史公園(国分寺地区) 中期経営目標

(実施期間 令和4年度～令和8年度)

令和4年3月 策定

## 1 施設の設置目的

都市公園は、緑のオープンスペースによる都市の景観や環境の維持・向上を図るとともに、良質な生活基盤として県民の利用に供することにより、まちなかの賑わい創出や健康福祉などに寄与することを目的としています。

## 2 施設の果たすべき役割

能登歴史公園（国分寺地区）は、交通の要衝に位置するという恵まれた立地条件を活かし、本地域に散在する歴史遺産を保全、活用した広域的な交流拠点として、多様なレクリエーション活動や地域活性化の支援の場となる広域型の都市公園です。

本公園には公園センターとのと里山里海ミュージアム、芝生広場、四季の杜をはじめとした園地等が整備されています。

本公園は、健康運動、休息、歴史体験学習や自然観察といった、県民の多様なレクリエーション需要に応えることを役割としています。

## 3 事業内容

### (1) 良好な景観や環境の保全・創出

園地や施設の整備と良好な管理により、公園景観を保全し、緑豊かな快い環境を創出します。

### (2) 野外におけるレクリエーション活動の場の提供

スポーツや地域の祭り、レクリエーションなどの野外活動の場を提供します。

### (3) 自然体験・学習の場の提供

のと里山里海ミュージアム等を活用した歴史や文化、自然についての学習や園地での自然観察などの野外学習の場を提供します。

### (4) 県民参加による交流の場

公園内で開催されるイベントへの参加などを通じた交流の場を提供します。

## 4 現状と課題

### (1) 管理運営体制について

- ・能登歴史公園では、施設を効率的・効果的に管理するため、指定管理者制度を平成30年度から導入しています。
- ・公園利用者に対する利便の提供、利用の促進、利用施設・設備、備品及び植栽等

の維持管理及び修繕に関する業務などは指定管理者が行っており、当中期経営目標の実施期間である令和4年から令和8年度までは、「七尾市」を指定管理者として指定しました。

- ・ 県では、利用状況や利用者からの意見、小修繕の実施状況などの管理状況について、指定管理者より定期的に報告を受け、施設の更新・修繕や運営指導等を行うなど、適正な管理・運営に努めていきます。
- ・ 公園内には市管理の「のと里山里海ミュージアム」や隣接して市管理の「能登国分寺公園」などがあり、これらと連携した管理運営に努めます。

## (2) 施設の利用促進及びサービス(満足度)向上について

- ・ 都市公園の管理にあたっては、「安全・清潔で美しい空間づくり」を基本とし、芝生の刈り込み、樹木の剪定、害虫の駆除などの維持管理作業を計画的に、かつ状況に応じて実施し、緑地環境の維持向上、来園者に気持ちよく利用していただける環境づくりに努めるとともに、利用者の増大や交流につながるイベントの開催などに努めています。今後も、これまでの実績を活かしつつ、さらに効率的、効果的な手法を研究し、取り組んでいく必要があります。
- ・ 能登歴史公園では、能登の歴史や自然、文化等に親しんでもらうため、里山里海をテーマにした体験イベント、工作教室やふるさと学習、各種レクリエーションなど、指定管理者による自主事業を行っています。
- ・ 広報活動として、パンフレットやホームページ、SNS、市広報など、広範囲であらゆる広告媒体を活用し、情報発信の充実に努めていきます。

## (3) 施設運営の効率化について

- ・ のと里山里海ミュージアムと公園の相互利用を高め、一体的な管理を行うことで、効率的な管理運営に努めます。
- ・ 県と指定管理者間で連絡体制を確立し、常に情報を共有するなど、非常時にも即時対応できるよう連携を図り、迅速かつ効率的な施設運営を行っています。
- ・ 指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、質の高いサービスを公園利用者に提供するとともに、管理経費の削減に努める必要があります。

## 5 中期経営目標

### (1) 中期経営目標（指定管理者が実現すべき目標）

- ① 利用者数を5年間で10%増加させます。
- ② 利用者アンケートによる満足度は、引続き95%以上を維持します。

### (2) 測定指標と目標値

測定指標		基準値 (R1)	中間目標値 (R6)	最終目標値 (R8)
①利用者数		68,961人	74,000人	76,000人
②利用者アンケート における満足度	利用者サービス	96.3%	95%以上	95%以上
	施設の維持・管理	97.9%	95%以上	95%以上

## 6 指定管理者が設定した目標達成に向けた具体的な取組内容

### (1) 施設の利用促進及びサービス(満足度)向上に向けた取り組み

#### ① 利用促進に向けた取り組み

- ・のと里山里海ミュージアムと連携し、歴史や文化、自然にちなんだワークショップや教室などの各種イベントの開催により、幅広い世代の方々に対する学習の機会をより充実させて提供します。
- ・広大な緑地帯において福祉の向上と健康増進を図る生涯スポーツイベントや市内コミュニティセンターイベント、里山里海フェスティバルの開催などにより地域交流の場を提供します。
- ・小中学校の教育カリキュラムに沿った地域学習や体験学習の場として利用の場を広げます。
- ・パンフレット、ホームページ、SNS等でイベントの告知や施設の紹介を行うことで、歴史公園の魅力の発信に努めます。

#### ② 利用者サービスの向上に向けた取り組み

- ・来園者とのふれあいを特に大切にして適切な対応ができる接遇に努めます。
- ・利用者の声を聞き取りやアンケート等により幅広く収集し、改善に努めます。

### (2) 施設運営の効率化に向けた取り組み

- ・のと里山里海ミュージアムと公園の相互利用を高め、一体的な管理を行うことで、効率的な管理運営に努めます。

- ・公園利用の向上を目的とした、スタッフ内の検討会（ミーティング）を毎週行い、全員が共通認識を持ちながら管理運営に努めます。
- ・公園内を定期的に巡回し、環境美化に努めます。また、自然災害や悪天候の後には必ず巡回を行い、倒木などがいないか確認し、利用者が気持ちよく利用できるよう努めます。
- ・指定管理者として、県との連絡を密に行い、情報の共有・現状と課題を把握することで、管理作業工程の調整や効率的な管理運営に努めます。

参考資料(施設の利用状況など)

(1)利用指標(利用人数) (単位:人)

項目	H30	R1	R2
自主事業参加者数	37,809 人	68,961 人	53,843 人

(2)利用者アンケート指標(利用者サービス、施設の維持管理) (単位:%)  
(利用者サービス)

項目	H30	R1	R2
良い	70.8%	73.6%	79.9%
概ね良い	25.2%	22.7%	17.4%
計	96.0%	96.3%	97.3%
やや悪い	1.8%	2.3%	2.0%
悪い	2.2%	1.4%	0.7%

(施設の維持管理)

項目	H30	R1	R2
良い	76.7%	84.7%	84.9%
概ね良い	20.9%	13.2%	13.3%
計	97.6%	97.9%	98.2%
やや悪い	2.4%	1.1%	1.1%
悪い	0%	1.0%	0.7%

(3)使用許可等の状況

該当なし

(4)使用料の収入実績

該当なし